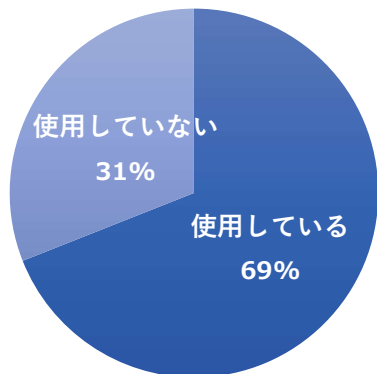


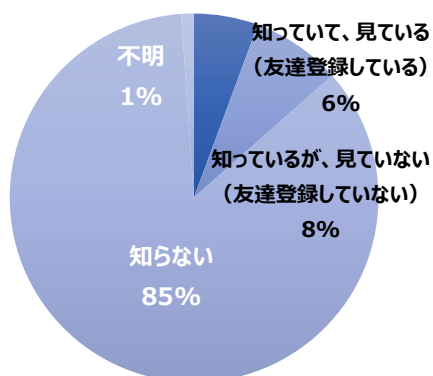
【市公式SNSについて】

問 1 3 普段、LINE（ライン）を使っていますか。



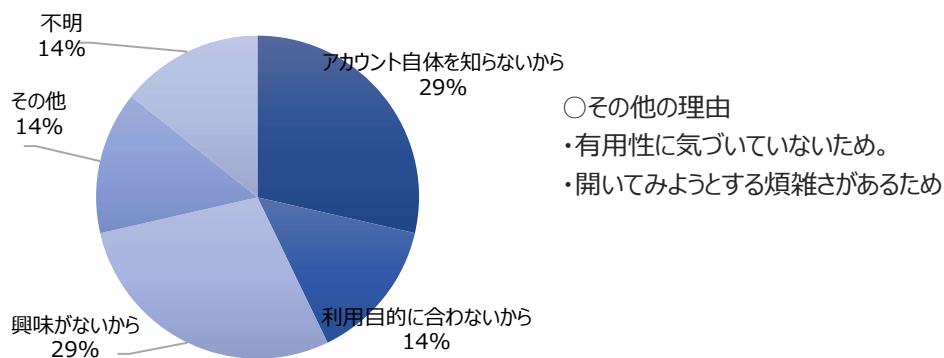
問 1 3 - 2 北九州市公式LINEアカウント「北九州市」を知っていますか。

問 1 3 で「使用している」と答えた方のみ。



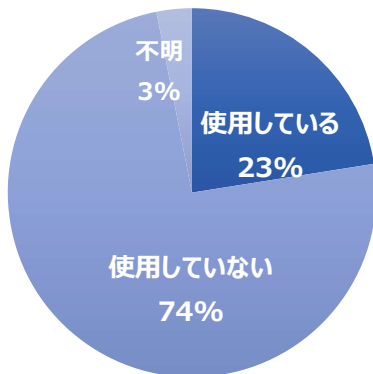
問 1 3 - 3 その理由は（主な理由を1つだけ選んでください。）

問 1 3 - 2 で「知っているが、見ていない」と答えた方のみ。

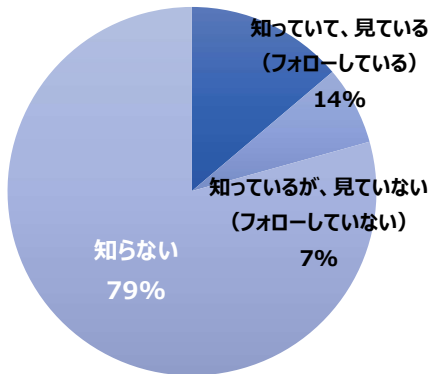


LINEを「使用している」と回答した人（69%）は、「使用していない」と回答した人（31%）を上回っている。
LINEを使用している人のうち、北九州市公式LINEアカウントを知らない人は85%で、知っていると回答した人の（14%）を大幅に上回っている。

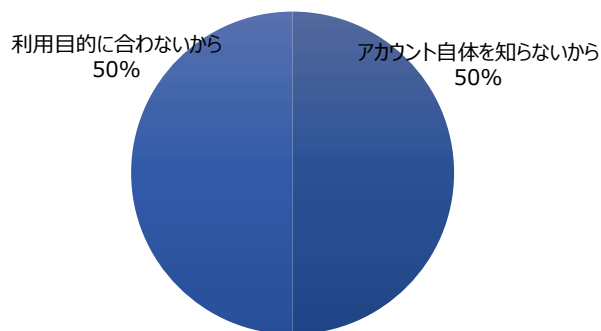
問1 4 普段、Twitter（ツイッター）を使っていますか。



問1 4 - 2 北九州市公式Twitterアカウント「好きっちゃ北九州」を知っていますか。
問1 4で「使用している」と答えた方のみ。

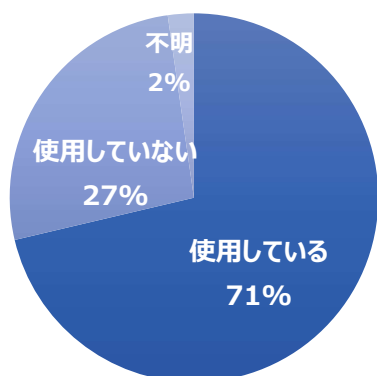


問1 4 - 3 その理由は（主な理由を1つだけ選んでください。）
問1 4 - 2で「知っているが、見えない」と答えた方のみ。

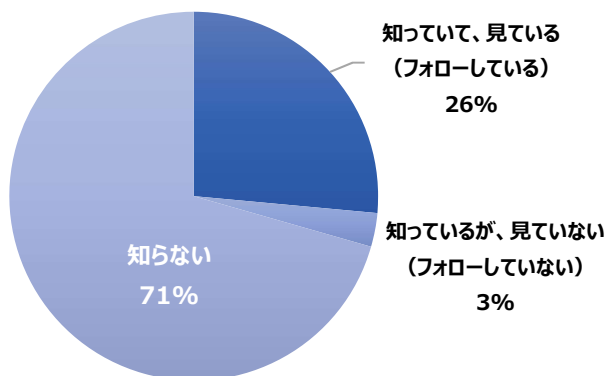


Twitterを「使用していない」と回答した人（74%）は、「使用している」と回答した人（23%）を上回っている。
Twitterを利用している人のうち、北九州市公式Twitterアカウントを知らない人は79%で、知っていると回答した人（21%）を上回っている。

問15 普段、Facebook（フェイスブック）を使っていますか。



問15-2 北九州市公式Facebookアカウント「好きっちゃ北九州」を知っていますか。
問15で「使用している」と答えた方のみ。



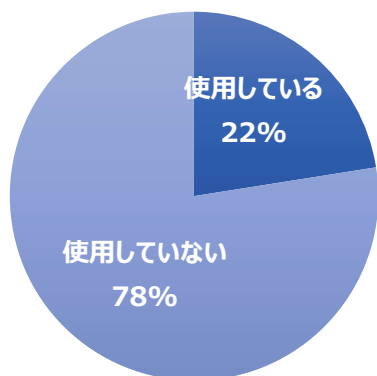
問15-3 その理由は（主な理由を1つだけ選んでください。）
問15-2で「知っているが、見えていない」と答えた方のみ。



Facebookを「使用している」と回答した人（71%）は、「使用していない」と回答した人（27%）を上回っている。

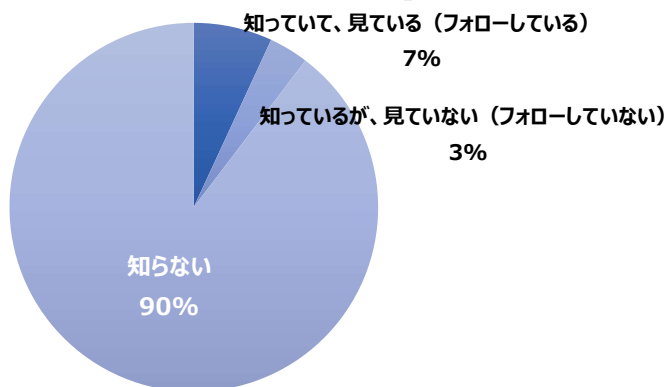
Facebookを使用している人のうち、北九州市公式Facebookアカウントを知らない人は71%で、知っている人（29%）を大幅に上回っている。

問16 普段、Instagram（インスタグラム）を使っていますか。



問16-2 北九州市公式Instagramアカウント「好きっちゃ北九州」を知っていますか。

問16で「使用している」と答えた方のみ。



問16-3 その理由は（主な理由を1つだけ選んでください。）

問16-2で「知っているが、見ていない」と答えた方のみ。



Instagramを「使用していない」と回答した人（78%）は、「使用している」と回答した人（22%）を上回っている。

Instagramを使用している人のうち、北九州市公式Instagramアカウントを知らない人は90%で、知っているとは回答した人（10%）を大幅に上回っている。

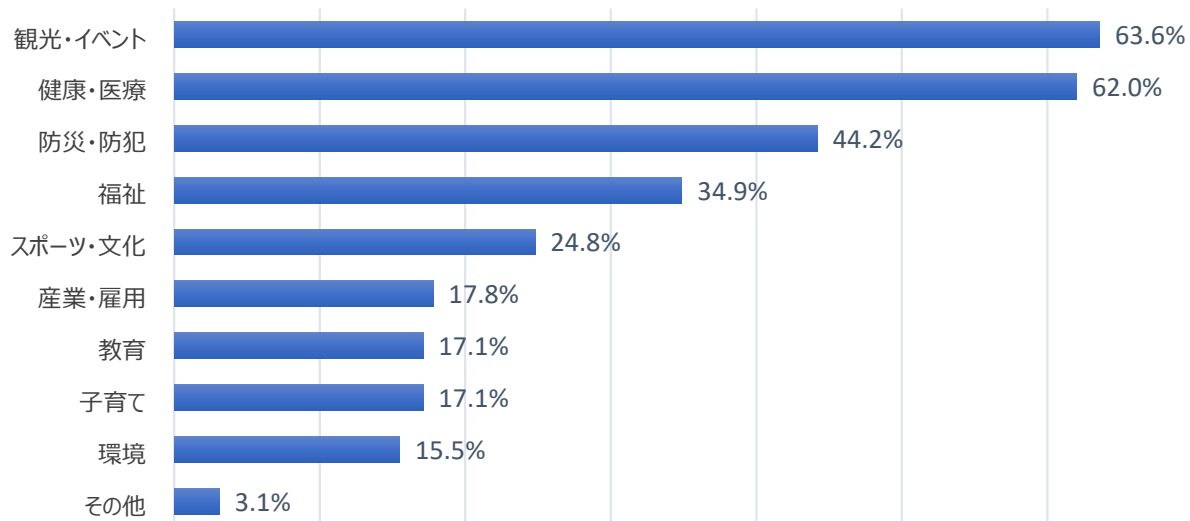
問 1 7 市が行っているSNS広報に対して、ご意見・ご要望があればご記入ください。

- 今、SNSは若者だけのツールでは無くなり、若年層～中年層までは広くカバーできると思うので積極的に情報やアカウントの存在をPRするとより効果的だと感じる。
- もっと更新頻度をあげて施策などを発信していただきたいです。
- 今のままで十分、見やすいですが、もう少し若い人の関心を引くような写真や文章、色合いをすれば見る人も増えると思う。
- もう少し地域に関する情報を発信してほしいなと思います
- 定期的に7区のいい所観光場所などを毎日告知してほしい。ご飯屋さん、イベントなど、知りたい。自分が知らないことが多いです
- 炎上するようなことだけは、避けてほしい、ただもしそうなったら、逃げずに素直に迅速に謝罪するか、相手が不当ならしっかり主張してほしい
- 大雨警報や河川氾濫情報などを積極的にSNSで注意を呼びかけて欲しい。
- 緊急時や災害時にしっかり対応してほしい。
- LINEの友達になったら商店街とかで特典がつく(何かトッピングサービスとか) ようにしたらその場限りかもしれませんが北九州市のSNSを知るキッカケになると思います。福岡市のようにLINEで粗大ゴミなどゴミの分別が分からないときに単語を入れたら自動で返信してくれるサービスが良いと思いました。
- 自分もですが、年齢があがるほどSNSを使うことについていけないような気がします。
- スマホを持たない人、使えない人が大勢いることへの配慮を。
- 高齢者は、SNS等の電子媒体で情報を獲る習慣がないし若者も電子媒体で市の情報を獲りに行くとは思えない。従い、自然に目に入り耳に入る媒体（TVや新聞、フリーペーパー）に金を使うべき。ただし、調べ物は、高齢者でもネットを多用するので、市のHPは検索しやすいよう工夫してほしい。
- 意見のいいようがないです。スマホもパソコンもなく、今後も持つ予定もなく、SNS自体をマイナスと捉えているので
- 利用の仕方、方法が全く分かりません
- SNSを使用していないので必要なし
- 10～20代の若者にはSNSは有効かもしれないが、市政関連について、興味を持って見てくれるだろうか？また、今の若者は新聞やテレビも見ない者が多いと聞くので、まず、「市公式SNS」についての存在を、より多くの人たちに知ってもらうことも大切ではないかと思います。
- 市がSNS上で広報活動を行っていることすら知らないなので、そのこと自体を広く知らせることがまずは、大事なのでは。
- 何かしらの特典、SNSでフォローしていたら市の施設利用料が少しでも割引される等があれば、知名度もあがると思う。
- 若い世代に対して北九州市の魅力を伝えたいと思ってSNSアカウントを運営しているのだろう。しかし、多くの若者は北九州市のアカウントがあることを知らないため、意味を為していない。まずは、若者にアカウントがあることを知ってもらう必要がある。次に、内容が若者の目を引きにくいものである。“場所”にフォーカスするのではなく、その場所にある素敵な“もの”や、(外見ではなく人柄や人物として)魅力的で会いに行きたくなる“人”などにフォーカスすると、具体的でよいだろう。
- 北九州市のSNS広報へ「アドテクノロジー」を導入したほうがいい。中身の問題以前（つまり、環境整備）が、でき上がっていない。

【広報活動全般的なこと】

問 1 8 関心のあるテーマ、あるいは広報を充実してほしいテーマはどれですか。

次の中から主なものを3つまで選んでください。〈複数（3つまで）回答〉



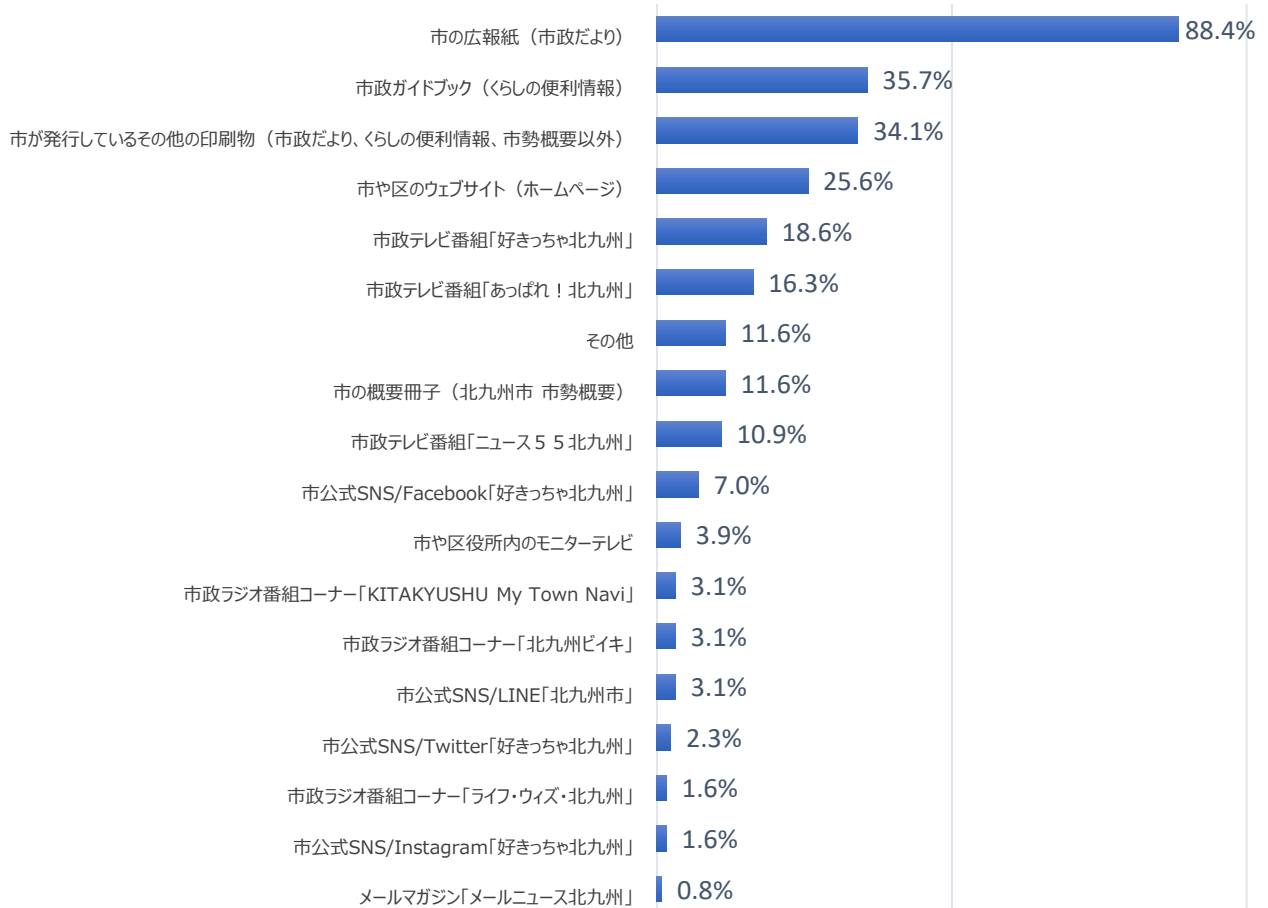
○その他の回答

- ・区別、年齢別人口動態を市政だよりに毎月掲載希望
- ・税金の使い道
- ・市議会
- ・人口減対策

「観光・イベント」（63.6%）と回答した人が最も多く、「健康・医療」（62.0%）が続いている。
その他の回答として、「税金の使い道」、「市議会」などあげられた。

問 1 9 本市の取り組みやイベントなどを知るきっかけとなった、北九州市の広報手段はありますか。

次の中から主なものを5つまで選んでください。＜複数（5つまで）回答＞

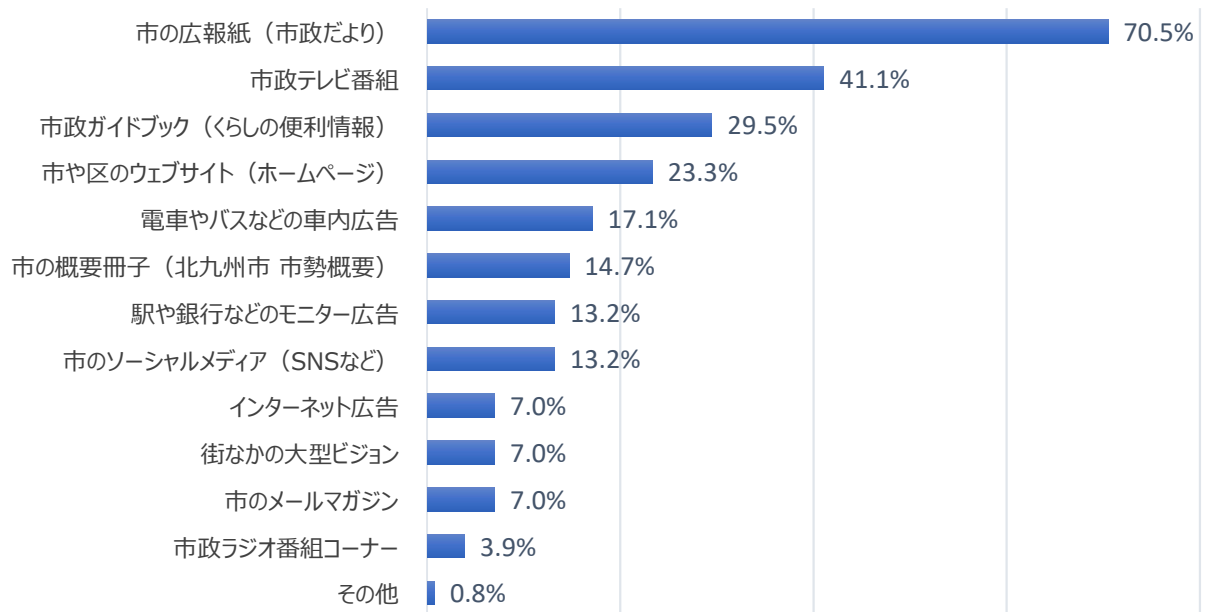


○その他の回答

- ・タウン情報
- ・民児委地区会等で配られる資料等
- ・知人友人家族の話やFacebook。
- ・期日前投票で区役所に行ったときにたまたま見ることがある。
- ・テレビのニュース番組（市の広報手段とは違いますが）
- ・小倉北区役所・市民センターのマガジンラック
- ・ネットのサイト（外部）
- ・市民センター内のポスター
- ・ちらし
- ・区役所のイベントを書いている棚にあったのでそれを見て知ることが多い
- ・知人から情報を得ることもある
- ・講習会
- ・市議会議員さんが発行する印刷物
- ・市のポスターやチラシ

問 2 0 今後、さらに充実してほしい広報手段は何ですか。

次の中から、特に充実してほしいもの3つまで選んでください。＜複数（3つまで）回答＞



○その他の回答

- ・市民センターのマガジンラックのチラシ
- ・LINEがあるとのこと。駅や町、学校いろんな施設でLINEのアドレスを配布して、みんなが持っているとなかなか使えると思います。（やっているとありますが。）親への連絡がlineで来る時代ですから…。

「市の広報誌（市政だより）」（70.5%）と回答した人が最も多く、「市政テレビ番組」（41.1%）、「市政ガイドブック（くらしの便利情報）」（29.5%）と続いている。